

# 令和6年度 社会学類編入学試験

## 【経済学】

### 専門科目問題冊子

#### (注意事項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、経済学主専攻の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・経済学の専門科目の問題冊子は、表紙を除いて2ページあり、問題 [A] と問題 [B] によって構成されています。問題 [A] と問題 [B] のすべての設問に解答してください。
- ・問題 [A] と問題 [B] のそれぞれについて解答用紙を1枚使用してください。解答の文頭には、設問番号を必ず記入してください。問題 [A] [問1]、問題 [B] のように記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答欄が足りない場合には、解答用紙の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

問題 [A] [問 1], [問 2], [問 3] すべてに解答しなさい。

[問 1] 効用関数が

$$u(x_1, x_2) = \begin{cases} 2x_1 + x_2 & x_1 < x_2 \text{ の場合,} \\ x_1 + 2x_2 & x_1 \geq x_2 \text{ の場合.} \end{cases}$$

である消費者について以下の各問に答えなさい。ただし  $x_1 \geq 0, x_2 \geq 0$  とする。

- (1)  $x_1 < x_2$  の場合における第 1 財の第 2 財で測った限界代替率を答えなさい。
- (2) 第 1 財と第 2 財の価格をそれぞれ  $p_1, p_2$ , 所得を  $m$  で表す。このとき、縦軸を  $\frac{p_1}{p_2}$ , 横軸を  $x_1$  とする座標平面上に、第 1 財の需要のグラフを描きなさい。ただし  $p_1 > 0, p_2 > 0, m > 0$  とする。

[問 2] ある財の市場の逆需要関数を  $P = a - bQ$  とする。  $P, Q$  はそれぞれ価格と需要量である。  $a > 0, b > 0$  は定数である。以下の各問に答えなさい。

- (1) この市場を供給独占とする。企業の限界費用を  $c > 0$  とする。競争的な市場と比べた厚生損失の大きさを、図を描いて説明しなさい。ただし、均衡の生産量は正とする。
- (2) この市場を供給独占とする。原材料価格の高騰により、企業の限界費用が  $c+t$  に上昇したとする。ただし  $t > 0$  が上昇分を表す。この原材料価格の高騰が、この市場価格に与える影響を、図を描いて説明しなさい。ただし均衡の生産量は正とする。
- (3) この市場が競争的であり、すべての企業の限界費用が上の供給独占の場合と等しい  $c > 0$  であったとする。そこから上の (2) の場合と同じ原材料価格の上昇が起こり、すべての企業の限界費用が  $c+t$  (ただし  $t > 0$ ) に上昇したとする。この原材料価格の上昇が、この競争的な市場価格に与える影響について、上の (2) の供給独占の場合と比較して論じなさい。ただし、均衡の生産量は正とする。

[問 3] ソローの経済成長モデルによって、労働人口の減少と貯蓄率の上昇が定常状態の 1 人当たり生産量 (GDP) に与える影響を、それぞれ説明しなさい。ただし、ここでは閉鎖経済とする。

# 令和6年度 社会学類編入学試験

## 【経済学】

### 外国語（英語）問題冊子

#### (注意事項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、経済学主専攻の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・経済学の外国語（英語）の問題冊子は、表紙を除いて6ページあり、「問題1」～「問題5」によって構成されています。すべての設問に解答してください。
- ・解答の文頭には、「問題1」などの設問の番号を必ず記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答用紙を2枚とも使用する場合は、何枚目かが明確にわかるように、文頭に1枚目、2枚目の別を記入してください。
- ・解答用紙を2枚使用しても解答欄が足りない場合には、2枚目の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

# 問題文

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)



問題文を読み、以下の問題 1~問題 5 に解答せよ。

問題 1 下線部①を日本語に訳せ。

問題 2 下線部②を日本語に訳せ。

問題 3 下線部③を日本語に訳せ。

問題 4 下線部④を日本語に訳せ。

問題 5 下線部⑤を日本語に訳せ。

出典： Burhan Wazir, "Delhi's cars and the odd-even formula Indian capital starts trial where cars will only able to operate an alternate days, depending on their license numbers", Al Jazeera, 3 Jan 2016,  
( <https://www.aljazeera.com/news/2016/1/3/delhis-cars-and-the-odd-even-formula> ) (アクセス日 2023 年 11 月 1 日)

問題 [B]

男女間の賃金差について以下の問1, 問2すべてに解答しなさい。

[問1] ある企業は、雇用している職員の男女間の賃金差について調べました。賃金などのデータを収集し、下記の式を最小二乗法によって推定しました。

$$\ln(\text{wage}) = \beta_0 + \beta_1 D + X'\gamma + u.$$

ここで  $\ln()$  は自然対数を示す。wage は労働者別の時間あたり賃金、D は女性であれば1を取るような二値変数、X は勤続年数などの労働者の属性を示す変数とする。  $\beta_1$  の推定値が0.2であるとき、その解釈の仕方について説明しなさい。

[問2] 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の改正により、常時雇用する労働者数が301人以上の事業主は、2022年（令和4年）7月8日から男女の賃金の差異の情報を公表することが必須とされました。この法改正がもたらす影響について以下の問いに答えなさい。

(1) 上記の法律変更が事業主に与える影響について、経済学的な論理に基づいて議論しなさい。

(2) 上記の法律変更が労働者（求職者含む）に与える影響について、経済学的な論理に基づいて議論しなさい。